OFFICE BANK サポート技術情報

更新日:2023/08/23

データ照合の設定方法

석	• 0	FFICE	BANK	Value	Ver.	2.61	以降
<u></u>	v			laiuo		2.01	×14

データ照合の設定方法

象

- (1) システム環境設定を変更
 - ① [各種管理]-[環境設定]-[システム環境設定]メニューを開きます。
 - ② 「サービス使用有無 データ照合」にチェックを入れます。

🔤 環境設定 - システム環境設定 🛛 🗙 🗙				
確定処理 ● する				
データ送信時の複数データ選択 ● 行う ○ 行わない				
前回指定したファイル名(パス)・レコード長等 ● 保持する ○ 保持しない				
サービス使用有無 ☑ データ照合				
 □ 外国為替送金 ユーザー登録番号 				
登録番号				
拡張設定				
特殊設定(<u>S</u>)				
<u>OK</u> キャンセル(<u>A</u>) 抹水作試印明(<u>H</u>)				
データ照合サービスを使用する場合はチェックを付 けてください。				

③ [OK]ボタンをクリックします。

- (2) 利用者にデータ照合の権限を付与
 - ① [各種管理]-[機能]-[利用者登録]メニューを開きます。
 - ② 管理者に権限を割り当てる場合は[F2 管理者]ボタンをクリックします。
 担当者に権限を割り当てる場合は[F8 修正]ボタンをクリックし、
 担当者を選択して[OK]ボタンをクリックします。
 - ③ 「権限区分」でサービスを選択します。(下図は、総合振込の場合)
 - ④ 「権限詳細」から「受付状況照会」をダブルクリックし、「設定」を「×」から「〇」に変更します。
 「照合データ送信(承認)」「照合データ送信(取消)」も同様に手順を踏みます。

🌉 機能 - 利用者登録			-	- 🗆	×
					0
<mark>管理者</mark> 利用者名 ∗ 管理者				登録件	数
金額上限 総合振込	0円				
金額上限 給与賞与 金額上限 口座振替	0円				
権限区分	設約	権限詳細	設定		
ANSER 入出全明細	0	導入設定・日常処理(一括伝送以外) 確定処理	0		
総合振込 給与賞与振込 個人住民税納付	0	状態変更 振いデータ送信 受付状況昭会			
□ 座振替 □ 座振替 → 国為替送金	00	照合データ送信(承認) 照合データ送信(取消)	Ŏ		
外部データ処理 [₩] # [₩]	`,`	<	>		
 ※権限の変更は、ダブルクリックするか	、スペース	キーを押すことで行うことができます。			
				登録	
			F10	F11	F10
F1 F2 F3 F4 操作説明 担当者 全削除		19 19 全選択 全	F10 :解除	設定	F12 閉じる

- ※ データ照合を利用するサービス(総合振込、給与賞与振込など)の数だけ、
 ③ ~ ④ を繰り返し設定してください。
- ⑤ [登録]ボタンをクリックします。

(3) 送信契約情報を登録

- ① [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[送信契約情報設定]メニューを開きます。
- ② 「契約情報の説明」を入力します。
- ③ 「接続先銀行」で、データ照合を契約した金融機関を選択します。
- ④ 「銀行ファイル名」にカーソルを入れ、[F1 一覧]ボタンをクリックし、 表示される適用業務名から「照合データ(〇〇〇〇)」を選択して [0K]ボタンをクリックします。(下図は、総合振込の場合)

適用業務名	銀行ファイル名	伝送レコード長	^		
地方公務員賞与振込	502001720100	120			
国庫金給与振込	502001510100	120			
国庫金賞与振込	502001520100	120			
荷為替輸入信用状発行依頼	502004280100	250			
据认口应照合优重	502001990100	120	_		
照合データ(総合振込)	502091210100	120			
照合データ(給与振込)	502091110100	120			
照合データ(賞与振込)	502091120100	120			
照合データ(口座振替)	502091910100	120			
照合データ(公務員給与)	502091710100	120			
照合データ(公務員賞与)	502091720100	120			
照合データ(地方税納付)	500091990100	120	\checkmark		
<		>			
<u>QK</u> キャンセル(<u>A</u>) 抹水作転発明(<u>H</u>)					
一覧から選択して[OK]ボタンを押してください。					

※ 個人住民税納付の場合、金融機関によっては、 照合データの銀行ファイル名が一覧にあるものと異なることがあります。 該当する場合は、金融機関に確認した値を「銀行ファイル名」に手入力します。 ⑤ 外部データ処理でデータ照合を行う場合は、「外部データ処理 - 照合データ送信」にチェックを入れます。

🔟 環境設定 - 送信契約情報設定		- 🗆 X
		0
ー 新規		
契約情報の説明 * 総合振込 接続先銀行 * 〇〇銀行 ~		<u>登録</u> 件数 23
銀行ファイル名 * 50209121 (産業別コード + データコード)	使用メニュー名 *	
伝送レコード長 * 120	総合振込	□ 振込データ送信 ☑ 照合データ送信
パスワード ファイルアクセスキー	給与賞与振込	
照合識別コード	口座振替	□ 引落依頼データ送信 □ 照合データ送信
	個人住民税納付	□ 納付データ送信 □ 照合データ送信
	外国為替送金	□ 送金データ送信
伝送ファイル形式 ● 固定長形式 ○ XML形式 ○ 自動判定	外部データ処理	□ データ送信処理 ☑ 照合データ送信
		登録
,		
F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F 操作説明 印刷 印刷 6	58 F9	F10 F11 F12 閉じる

- ⑥ 「パスワード」「ファイルアクセスキー」「照合識別コード」は、
 入力しておくと通信を行う際の入力が省略できます。省略する場合はここで入力します。
- ⑦ 金融機関から指示があった場合は「圧縮の使用」「ブロッキング指定」を変更します。 指示がない場合は初期値のままで問題ありません。
- ⑧ 「伝送ファイル形式」は「固定長形式」のままで、[登録]ボタンをクリックします。
- ※ データ照合を利用するサービス(総合振込、給与振込など)の数だけ、
 ② ~ ⑧ を繰り返し設定してください。

(4) 受信契約情報を登録

- ① [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[受信契約情報設定]メニューを開きます。
- ② 「契約情報の説明」を入力します。
- ③ 「接続先銀行」で、データ照合を契約した金融機関を選択します。
- ④ 「銀行ファイル名」にカーソルを入れ、[F1 一覧]ボタンをクリックし、
 表示される適用業務名から「受付状況照会(OOOO)」を選択して
 [0K]ボタンをクリックします。(下図は、総合振込の場合)

適用業務名	銀行ファイル名	伝送レコード長	^	
借入金残高明細	502002320100	250		
借入金残高合計	502002330100	250		
貸付償還報告	502002920100	120		
貸付実行報告	502002940100	200		
据认口应照合机理结里	502001990100	120	_	
受付状況照会(総合振込)	502081210100	120		
受付状况照会(給与振込)	502081110100	120		
受付状況照会(賞与振込)	502081120100	120		
受付状況照会(口座振替)	502081910100	120		
受付状況照会(公務員給与)	502081710100	120		
受付状況照会(公務員賞与)	502081720100	120		
受付状况照会(地方税納付)	500081990100	120	~	
<		>		
<u>O</u> K	キャンセル(<u>A</u>)	操作説明(出)	
一覧から選択して「OKTボタンを押してください。				

※ 個人住民税納付の場合、金融機関によっては、 受付状況照会の銀行ファイル名が一覧にあるものと異なることがあります。 該当する場合は、金融機関に確認した値を「銀行ファイル名」に手入力します。 ⑤ 外部データ処理でデータ照合を行う場合は、「外部データ処理 - 受付状況照会」にチェックを入れます。

111 環境設定 - 受信契約情報設定	– 🗆 X
	0
新規	
契約情報の説明 * 総合振込 接続先銀行 * 〇〇銀行 ~	<u>登錄件数</u> 14
銀行ファイル名 * 50208121 (産業別コード + データコード) 伝送レコード長 * 120 パスワード ファイルアクセスキー	使用メニュー名 * 入出金明細 □ データ受信 総合振込 ☑ 受付状況照会 給与賞与振込 □ 受付状況照会 □ 反付状況照会
圧縮の使用 ● なし ● あり ブロッキング指定 ● 行う ● 行う ● 行わない	山座振答 」振替結果データ受信 個人住民税納付 □受付状況照会 外部データ処理 」データ受信処理
伝送ファイル形式 ● 固定長形式 〇 XML形式 データの取組方法 ○ 前回分削除 ● 前回分累積	
	登録
F1 F2 F3 F4 F5 F7 所 操作說明 印刷 60刷 60刷 60%	F8 F10 F11 F12 第正 閉じる

- ⑥ 「パスワード」「ファイルアクセスキー」は、入力しておくと通信を行う際の入力が省略できます。省略する場合はここで入力します。
- ⑦ 金融機関から指示があった場合は「圧縮の使用」「ブロッキング指定」を変更します。 指示がない場合は初期値のままで問題ありません。
- ⑧ 「伝送ファイル形式」は「固定長形式」、「データの取組方法」は「前回分累積」のままで、
 [登録]ボタンをクリックします。
- ※ データ照合を利用するサービス(総合振込、給与振込など)の数だけ、
 ② ~ ⑧ を繰り返し設定してください。

以上